

古い情報を掲載したページをご覧ください。
 最新の情報は当社ホームページよりご確認ください。
 (http://www.e-nexco.co.jp/road_info/important_info/h28/1228/)

平成28年9月15日
 東日本高速道路株式会社
 北海道支社

道東自動車道 9月の連休で渋滞が予測されます

～ 被災した国道代替路として交通量が増加 渋滞、事故車などによる通行止め回避を！～

NEXCO東日本北海道支社(札幌市厚別区)では、台風10号により被災した道東自動車道の交通を確保するとともに、通行止めとなっている国道274号の代替路として、道東自動車道 占冠IC～音更帯広IC間を一定の利用条件に限り代替路(無料)措置を実施し、道央と道東の交通を確保しています。

代替路となっている上記区間の交通量が対前年比約1.7倍に増加していることから、今週からの3連休では最大10km程度の渋滞が発生すると予測されます。

渋滞が予想される時間帯をずらしてのご走行や、車間距離を十分に取っていただくなど、渋滞緩和や事故防止のための安全運転にご理解とご協力をお願いします。

道東自動車道は、現在、道央地方と道東地方を結ぶ国道274号の唯一の代替路であることから、道東自動車道の交通の確保のため、事故や故障などによる通行止めを防止し、ゆとりのある運転計画により一層の安全運転にご協力をお願いします。

なお、台風の影響で甚大な被害を受けた道東自動車道 トナムIC～十勝清水IC間については、未だ応急復旧作業を行っていることから、被災箇所の監視を強化しております。雨の状況により安全確保のため、通行止めを実施することがあります。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

1. 渋滞予測について

道東自動車道では、下記の日時と区間で5km以上の渋滞が予測されています。

月日	渋滞・混雑の発生区間	渋滞箇所	渋滞時間	ピーク時間	ピーク時の渋滞長	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
9/17(土)	千歳方向 十勝清水IC → トナム IC	狩勝第一 TN 付近	13:00 ～ 18:00	15時台	10km														
9/18(日)	千歳方向 十勝清水IC → トナム IC	狩勝第一 TN 付近	13:00 ～ 16:00	15時台	5km														
9/19(月)	千歳方向 十勝清水IC → トナム IC	狩勝第一 TN 付近	13:00 ～ 16:00	15時台	5km														

凡例 混雑 1～5km 5～10km

2. 道東自動車道の復旧後の交通量※

9月1日 am8:00の通行止め解除以降の「復旧後の交通量」は以下のとおりです。

(単位:台/日)

区間	復旧後(①)	前年同期(②)	①/②
トナムIC～十勝清水IC	13,400	7,800	172%

※ 交通量は、トラフィックカウンター[道路に備え付けられている交通量自動計測装置]の速報値。①:H28.9.2 から H28.9.12 までの11日間の日平均交通量、②:H27.9.4 から H27.9.14 までの11日間の日平均交通

<渋滞予測に関連してNEXCO東日本北海道支社からのお願い>

- ・渋滞予測情報をご活用いただき、渋滞が予想される時間帯をずらして渋滞緩和にご協力ください。
- ・渋滞を想定し、ゆとりある旅行計画により一層の安全運転にご協力ください。
- ・車間距離を十分に取り、追突事故の防止など安全運転にご協力ください。
- ・前方に渋滞を確認した場合、ハザードランプを点灯して後続車へ合図し、渋滞区間内での追突事故の防止にご協力ください。

<最新の道路情報について>

(1)インターネット

- ◆『ドライブトラフィック』に最新の交通情報を掲載しています。

アドレス <http://www.drivetraffic.jp/>

(2)チラシ、ポスター、ハイウェイ情報ターミナル

高速道路の各サービスエリア・パーキングエリアや料金所事務室、NEXCO東日本北海道支社の各管理事務所などで配布、掲示しています。

(3)電話

- ◆『NEXCO東日本お客さまセンター』

24時間365日、高速道路に関する様々なお問合せにお答えします。

電話番号 0570-024-024 (PHS・IP電話のお客さま:03-5338-7524)

- ◆『ハイウェイテレホン』:リアルタイムの交通情報(5分更新)を24時間提供しています。

電話番号 011-896-1620(札幌) 0166-54-1620(旭川)

0143-59-1620(室蘭) 0155-42-1620(帯広)

(注) おかけ間違いのないようご注意ください。

「#8162」に携帯電話でおかけいただくと、全国どこでも、その場所から最も近い地域の最新の高速道路状況を自動音声で提供します。

- ◆『日本道路交通情報センター』:最新の交通情報を提供しています。

電話番号 050-3369-6760

(4)走行中に入手できる道路交通情報

- ◆道路情報板
- ◆ハイウェイラジオ(1620kHz)

【別添資料】

- ・台風10号に関するこれまでの経緯
- ・道東道 代替路(無料)措置について(占冠IC～音更帯広IC間)
- ・安全運転のお願い
- ・現況の被災箇所と復旧作業

※「別添資料」は、平成28年9月8日付け記者発表「道東自動車道をご通行されるお客さまへ 安全運転をお願いします。(東日本高速道路株式会社北海道支社)」でお知らせした内容を一部時点修正した内容となります。

1. 台風10号に関するこれまでの経緯

- 8月29日(月) 21:55 トナムIC⇄十勝清水IC(両方向)通行止め
- 8月30日(火) 15:35 占冠IC⇄トナムIC(両方向)通行止め
- 8月31日(水) 2:25 狩勝第二トンネル東坑口付近(新得町)土砂流出災害発生
- 8月31日(水) 8:30 狩勝第二トンネル東坑口付近(新得町)応急復旧作業着手
- 8月31日(水) 18:00 緊急車両の通行路を確保
- 8月31日(水) 0:55 十勝清水IC⇄芽室IC(両方向)通行止め
(この時点で占冠IC⇄芽室IC(両方向)が全て通行止めとなる。)
- 9月 1日(木) 8:00 占冠IC⇄芽室IC(両方向)通行止め解除及び代替路(無料)措置を開始
- 9月 4日(日) 22:00～翌朝5:00
占冠IC⇄芽室IC(両方向) 緊急夜間工事通行止め(安全性確保のため)

2. 道東道 代替路(無料)措置について(占冠IC～音更帯広IC間) 【別添1 チラシ】

(1)実施期間

国道38号及び国道274号の通行止め解除まで

◆国道38号および国道274号の通行止めについては、

北海道地区道路情報 <http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm> でご確認ください。

(2) 通行料金を徴収しない通行

道東自動車道において、以下の対象ICが入口かつ出口となるご利用については、通行料金を徴収いたしません。

◆対象IC：占冠IC、トナムIC、十勝清水IC、芽室IC、帯広JCT、音更帯広IC

詳しくは、【別添1】「通行方法にご注意下さい《道東道 代替路(無料)措置》」をご覧ください。

(3) 対象車種

全車種が対象となります。

(4) 注意点

・占冠ICから音更帯広ICの間を超えたご利用は、道東道 代替路(無料)措置の対象とはなりません。全区間有料となりますのでご注意ください。

・国道の通行止解除の状況により、上記(2)の対象ICが変更となる場合があります。

・ETC車以外は、入口で必ず通行券をお取りください。

・ETCをご利用の場合、料金表示器および利用照会サービスなどに、利用履歴が表示されますが、通行料金の請求はいたしません。

・125cc以下の車両については、通行できません。

(5) 道東道 代替路(無料)措置に関するお客さま窓口

NEXCO東日本お客さまセンター(24時間オペレーターが対応します。)

・0570-024-024

・03-5338-7524(PHS・IP電話のお客さま)

3. 安全運転のお願い 【別添2 チラシ、別添3 お願い文書】

安全運転のために次の5つの項目を守って走行してください。

なお、北海道高速道路交通安全協議会、北海道警察本部高速道路交通警察隊と当社の連名で、【別添3】のとおり北海道高速道路交通安全協議会加盟各社に対して交通安全をお願いする文書を発送しています。

(1)安全速度を守る

死亡事故の約10%が速度超過によるものです。道東自動車道占冠IC～音更帯広IC間は、最高速度が時速70kmに制限されています。また、天候悪化時や工事規制区間は最高速度が時速50kmに制限されます。路側に最高速度が表示されていますのでこれを守って走行してください。

(2)十分な車間距離をとる

十分な車間距離をとることによって路上障害物や前者の急減速・急停止などによる事故を防ぐことができます。時速70kmで走行している場合は70m、時速50kmで走行している場合は50mの車間距離が最低でも必要です。なお、雨天時は制動距離が延びるため、この2倍の車間距離をとるようにお願いします。道路の路側にある自発光スノーポール(緑と白のポール)が50m間隔となっていますので、これを目安に車間をとっていただくようお願いいたします。

(3)割り込みをしない

道東自動車道の全区間が含まれる暫定2車線区間では、追い越し区間で無理な追い越しと割り込みをする車両が見られます。急ぐ気持ちはわかりますが、割り込み時に接触すると大変危険ですので、無理な追い越しや割り込みをしないようにしましょう。

(4)わき見運転をしない

景色やスマホ・携帯電話・カーナビなどによるわき見運転は事故の原因の30%以上を占めます。被災箇所や川の流れなど、台風10号の爪痕が残っており、つつい見たい衝動に駆られるかもしれませんが、わき見運転にならないよう十分注意して走行してください。

(5)路肩走行をしない

暫定2車線区間では追い越しができないため、路肩から前車を抜きたくなる気持ちになる方がいらっしゃいます。この区間では過去に路肩からの無理な追い抜きにより死亡事故が発生していますので、路肩走行は絶対にしないようお願いします。

(6)車の点検・整備に関するお願い

車の故障が通行止めや事故につながることもあります。ドライブの前には、次の点にご注意ください。

(ア)ガソリン残量 ※道東自動車道のガスステーションは、由仁PAにしかありません。

(イ)バッテリー上がり

(ウ)タイヤのパンク・バースト・脱落

(エ)ランプ類の不良・故障

(オ)オーバーヒート

4. 現況の被災箇所と復旧作業

被害状況① 発生場所:道東自動車道 トمام IC～十勝清水 IC

狩勝第二トンネル 東坑口付近 110.5KP



災害発生時
(8/31AM2:25)



緊急車両通行可能状況
(8/31PM18:00)



応急復旧完了【通行止め解除】
(9/1AM 8:00)

《直ちに応急復旧作業に着手し、約30時間で通行止めを解除して交通を確保しました》

狩勝第二トンネル東坑口(帯広方面を望む)



更なる安全対策後【9/4 緊急夜間工事通行止めによる】
(写真は9月11日撮影)

被害状況② 発生場所:道東自動車道 トمام IC～十勝清水 IC

切土のり面 116.8KP



切土のり面応急復旧完了

※画像の提供につきましては、NEXCO東日本北海道支社広報課までお問い合わせください。

通行方法にご注意下さい

《 道東道 代替路(無料)措置 》

国道38号・国道274号の災害による通行止にあたり、国道の通行止区間の迂回路として道東自動車道占冠～音更帯広間をご利用いただくため、通行止の期間は、通行料金を徴収しない措置をとります。

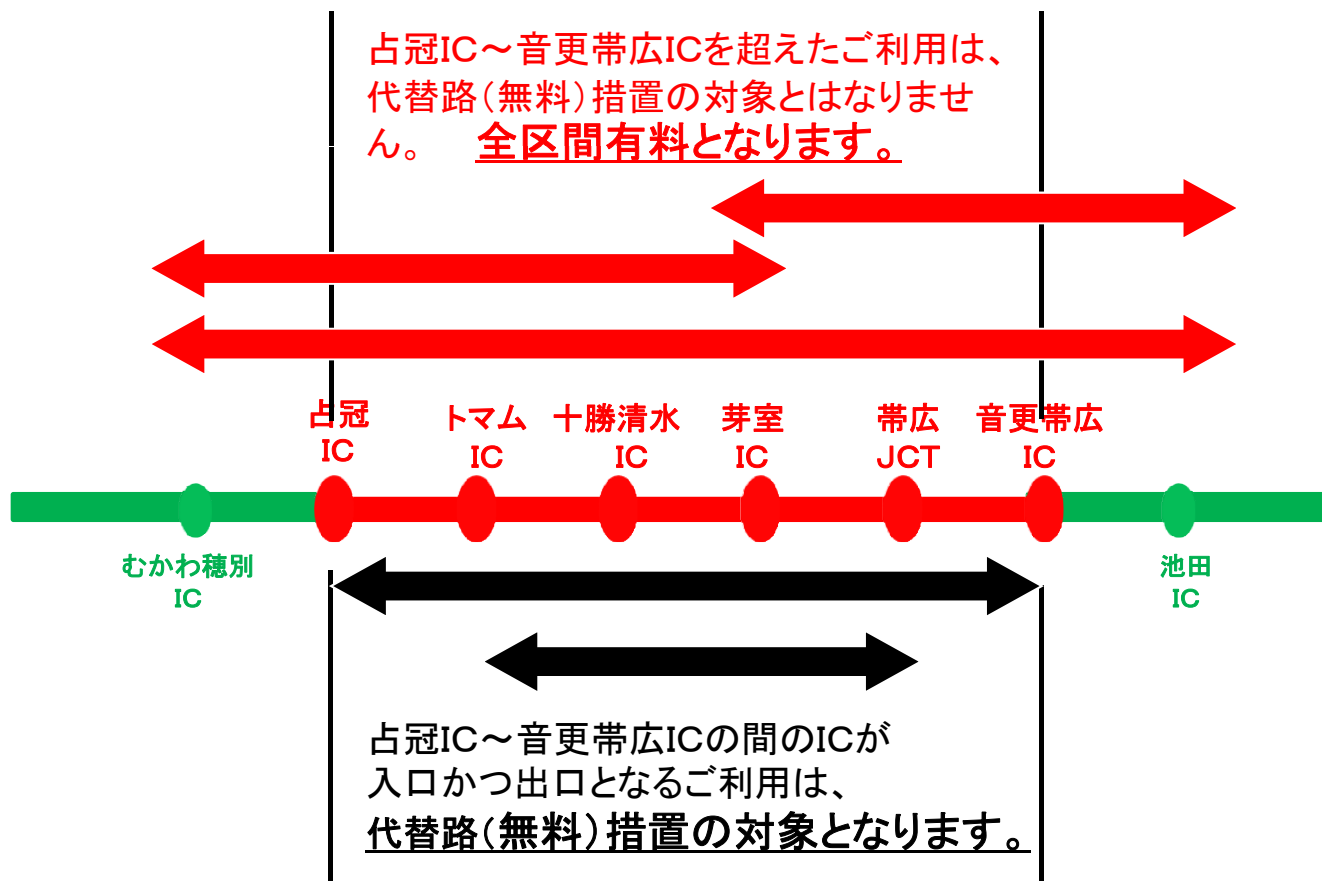
【通行料金を徴収しない通行】

- ◆道東自動車道において、以下のICが入口かつ出口となるご利用については、通行料金を徴収いたしません。

占冠IC、トナムIC、十勝清水IC、芽室IC、帯広JCT、音更帯広IC

- ◆ETC車はETCレーン、ETC車以外は一般レーンをご利用ください。

- ◆ETC車以外は、入口で必ず通行券をお取りください。



(例)

- ・札幌南ICから十勝清水ICまでご利用: 占冠IC～音更帯広ICを超えたご利用のため、札幌南IC～十勝清水ICの通行料金(全区間分)となります。
- ・占冠ICから帯広JCTまでのご利用: 占冠IC～音更帯広ICの間のご利用は、通行料金を徴収いたしません。

STOP!交通事故!!

道東道は国道38号(清水町)・274号(日勝峠)の災害通行止めにより、道央と道東を結ぶ唯一の道路になっています。

交通ルールを順守し、みんなの力で道東道の通行を守りましょう。



道東道の交通の確保のため、
より一層の安全運転にご協力をお願いします

北海道高速道路交通安全協会
北海道警察本部高速道路交通警察隊
NEXCO東日本北海道支社

平成28年 9月 6日

関係各位

北海道高速道路交通安全協議会
北海道警察本部高速道路交通警察隊
東日本高速道路(株)北海道支社

道東自動車道における規制速度遵守のお願い

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から高速道路の交通安全と円滑な交通の確保にご協力をいただきありがとうございます。

さて、台風10号による土砂崩れ等で通行止となっていた道東自動車道(占冠IC～芽室IC間)については、平成28年9月1日より通行できるようになりました。これにより、日高山脈を境に分断されていた道央地方と道東地方の道路交通を再確保しました。

現在、国道38号(狩勝峠)及び274号(日勝峠)が落橋等の大規模な災害により通行止となっているため、並行する道東自動車道 占冠IC～芽室IC間が十勝地方の生活を支える代替路として活用されています。

また、JRも災害により運転を中止しているため、道東自動車道は物流だけでなく道東と道央を結ぶ旅客交通路としても重要な路線となっています。

この重要な道路を死守すべく各種交通安全対策を実施しておりますが、規制速度を超過して走行するなどの危険な車両も散見され、事故の発生とそれによる通行止が懸念される状況となっていることから、従業員の方々に対して、特に速度超過による危険性について指導を強化していただくとともに、安全運転の励行のご指導をお願い申し上げます。